

2024年度九州若手数学者発表賞2名（五十音順）

第10回九州若手数学者発表賞受賞者と受賞題目・受賞理由

1. 梶田 知弘・大分大学 M2

業績の題目 一般化されたRamanujan-Nagell方程式に関する研究

受賞理由：梶田知弘氏は、整数論計算ソフトを使用した数値実験も含む一般化されたRamanujan-Nagell方程式に関する研究を行い、その成果を日本数学会九州支部例会などの研究集会において積極的に講演を行っている。その研究活動は九州若手数学者発表賞を授与するに相応しい。

2. 来馬 右樹・大分大学 M2

業績の題目 指数型不定方程式に関する研究

受賞理由：来馬 右樹氏は、アイゼンシュタイン数に関する指数型不定方程式およびその類似の方程式について研究を行い、その成果を日本数学会九州支部例会などの研究集会において積極的に講演を行っている。その研究活動は九州若手数学者発表賞を授与するに相応しい。